

# オープンソースEDAフォーラム（第3回）のご案内

## 開催日時

6月26日（月） 14：30－16：30 フォーラム  
17：00:18：30頃 懇親会

## 開催場所

オンサイト（ふくおかISTのB会議室：2階）とオンラインのハイブリッド開催  
会場地図<<https://www.ist.or.jp/foundation/access>>

## 参加申し込み方法

以下のURLより6月23日（金）午前中までにお申込みください。

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfw5iU-nkaranQu-78\\_ttzXGKbwrp2UCgfVorcj9vz9SNdLKw/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfw5iU-nkaranQu-78_ttzXGKbwrp2UCgfVorcj9vz9SNdLKw/viewform)

 6月26日（月）第3回オープンソースEDAフォーラム参加登録フォーム・docs.google.com

## フォーラムのプログラム

14：30－15：00 イン트로ダクション

### ご挨拶

主催者（ロジックリサーチ土屋社長）挨拶

共催者（ふくおかIST 江藤主幹）挨拶

来賓 九州大学井上教授 祝辞

### 発表

「2023年度のオープンソースEDA運営について」ふくおかIST 森 昭人

「ふくおかISTのEDAサーバの現状と今後の運用について」アナジックス 森山誠二郎

「スタンダードセルの開発」ロジックリサーチ 松田 誠宙

概要： 中小規模向のファブはスタンダードセルが用意されていないので、  
0.5um～1.0umプロセスをターゲットとしてデバイス試作を行い、  
西澤先生のLIB生成ツールの抽出情報(遅延、消費電力)と実デバイス  
での計測結果を比較確認する計画を紹介します。

15：00－15：30 オープンソースEDAによる設計実績

講演者 株式会社 日出ハイテック LSI設計部 柳井 貴雅

講演タイトル： オープンソースEDAを使用したアナログIC設計

講演概要： ロジック・リサーチ様からのご依頼で国内ファブを対象としたアナログICの設計をオープンソースEDAにて行いました。オープンソースEDAの導入環境や回路設計、レイアウト設計を実施した手順とその際に明確になった課題についてご説明します。

15:30-16:00 オープンなデジタルスタンダードセル開発

講演者 早稲田大学 大学院情報生産システム研究科 講師 西澤真一

講演タイトル： オープンソースライブラリキャラクタライザの開発

講演概要： オープンソースEDAを活用したオープンソース集積回路設計が活性化している。自作のスタンダードセルをデジタル回路設計に導入するためには、スタンダードセルの遅延情報および電力情報のライブラリが必要があるが、人手によるシミュレーション実施とライブラリ作成をする事は困難である。我々が開発しているオープンソースのキャラクタライザによってスタンダードセルのタイミング特性および電力特性の自動抽出を実現し、設計者が設計したセルライブラリを利用したデジタル回路設計を可能にする。

16:00-16:30 オープンハードウェア開発事例

講演者 株式会社アナジックス 代表取締役 森山 誠二郎

講演タイトル： 「レガシープロセスを使ったオープンハードウェアIP開発事例」

講演概要： オープンソースEDAを使うのはオープンハードウェア（少量多品種のLSI開発）のためです。プリント基板で実現されている製品をカスタムLSI化する場合を想定すると、部品（IP）の調達が難問です。オンラインで公開されたIPの解説本を参考にいくつかのIPを試作しました。国内のレガシーなファブを活用するためのオープンPDK方式によるPDK開発についても紹介します。

懇親会

時間：17:00-18:30頃

場所： ふくおかIST4階の交流サロンで実施します。参加費無料。

以上